

2018年度 第1回「移住と共生」研究会のご案内

今年度の第1回研究会では、宮城県を中心に外国ルーツの方々の心理相談・援助の活動に取り組んでおられる一條玲香氏（東北大学・特任助教）をお招きし、日本で暮らす外国ルーツの方々のメンタルヘルスについてのご講演をいただきます。臨床心理士でもある一條氏は、東北地方の結婚移住女性が抱えるストレス要因とその乗り越えに向けたサポート課題等についての調査研究を進められる傍らで、宮城県国際化協会にて心理相談や心理支援についてアドバイスをを行い、全国各地での外国人相談員の相談研修の講師も務められています。今回のご講演では、これまでの一條氏の研究成果や活動現場の知見を踏まえて、国際移動・移住に伴うメンタルヘルス上の課題、日本で暮らす結婚移住女性が抱える異文化ストレスや外国人相談に寄せられる心理相談の主要課題、スムーズな異文化適応をサポートするための方法やノウハウなどについてお話をいただきます。外国ルーツの方々への支援・相談を伴う現場で活動をされているみなさまには、とても参考になる内容かと存じます。また、我々の研究班が2018年2月に実施した島根県東部での調査成果の報告も行います。関心のある方は、ぜひご参加ください。

〔開催次第〕 日時：2018年7月7日（土）午後1時30分～午後5時

場所：愛媛大学教育学部3号館4階 多目的演習室

愛媛県松山市文京町3 *伊予鉄道「赤十字病院前」下車

（大学正門を入れて右手を進み、突き当たりの大学会館（学生食堂）の向かいの建物）

<http://www.ed.ehime-u.ac.jp/~edhp/sub/access/>

講演 「非集住地域における外国人のメンタルヘルス～結婚移住女性を中心として」

講師：一條玲香氏（東北大学大学院教育学研究科・特任助教）

事例報告「島根県におけるICTを活用した医療通訳システムとコミュニティ通訳ボランティア制度」

報告者：田村周一氏（聖カタリナ大学人間健康福祉学部・講師）

*研究会への出席を希望される方は、お手数ですが2018年6月30日までに参加者名・人数を事務局（担当：聖カタリナ大学・大黒屋貴稔 [おおぐろやたかとし]）まで e-mail（下記連絡先参照）にてお知らせ下さい。

〔本研究会に関するお問い合わせ、連絡先〕

聖カタリナ大学 大黒屋 貴稔（おおぐろやたかとし）

住所：〒799-2496 愛媛県松山市北条 660

電話：089-993-0702（代表） F A X：089-993-0900（総務課気付）

E - m a i l：ooguroya@catherine.ac.jp

*なお本研究会は、日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）「人口減少時代の地方都市・中山間地域の多文化化と地域振興に関する社会学的研究」（研究代表者：徳田剛、課題番号 16K04130）の主催によるものです。